



ぶんと通信

第74号

2011年2月15日発行
財伊賀市文化都市協会

「上野城 築城四百年」

上野城は筒井定次が天正十三年（一五八五）に大和から伊賀に移封となり、天正伊賀の乱で焼け落ちた平清盛の発願によって建立された平楽寺という大寺院跡や伊賀国守護仁木氏の館跡に文禄年間（一五九二～九六）に築いたことに始まります。筒井氏の城は秀吉の大坂城を守る出城としての機能を持つ城として築かれました。ちなみに、その城下町は城から北西に位置する小田地区にあったといわれています。

その後、政権が豊臣から徳川へ移る大きな歴史の流れのなか、家康は外様大名ながら信任の厚かった藤堂高虎を安濃津と伊賀に配置、豊臣方に備えて上野城をより強固な城として改築を命じました。それまでの大坂城を守る出城から大坂城攻撃の基地として、また劣勢の時には最後の拠点とすべく大改築をおこなうことになったのです。筒井氏城の本丸の西側を大きく広げ、西端には高さ十五間（二九・七m）という、それまでに類をみない高い石垣を築きました。同時に城の南側に新たな城下町の区画を整備され、今日の上野のまちの基盤が築かれたのでした。慶長十六年（一六一一）のこと、今年（一六二二）の四百周年の節目の年にあたります。

このようなことから上野は戦国期に日本の歴史を左右する大変重要な軍事都市として成り立ったまちといえます。かつては、世界の国や地域が軍事力でしのぎを削る時代でした。その後経済力を競い合う時代を経て、これからは文化力で時代になるといわれているそうです。また、経済と文化は国が栄えるための車の両輪だともいわれています。いずれにせよ、他の国や地域の人がその国の文化に魅力を感じられるようになってはじめてその力を持つことになり

ます。
軍事の要地であったところから四百年の時を経て二十一世紀に日本の文化の要の地として発信する、その秘めたる力は文化力を持った多くの人材を輩出してきた伊賀の國には充分備わっているように思われます。

取材協力 伊賀文化産業協会
（広報事業委員 菊野善久）

BUNTO チケット情報

青山こどもミュージカル
「アラビアンナイト ストーリー」

2/26日 好評発売中

開場13:30 開演14:00
一般1,000円 中学生以下500円
(全席自由)
青山ホール

第11回
能楽鑑賞会

3/6日 好評発売中

開場13:00 開演13:30
一般1,000円 高校生以下500円
(全席自由)
ふるさと会館いが

宝くじおしゃべり音楽館
～想い出のスクリーンミュージック～



3/12日 好評発売中

開場18:00 開演18:30
一般 2,500円
高校生以下 1,500円
(全席指定)
伊賀市文化会館

谷村新司
トーク&ライブキャラバン
ココロの学校



3/27日 好評発売中

開場17:00 開演17:30
一般 6,000円
(当日500円増)
(全席指定)
伊賀市文化会館

トロンボーン・カルテット
TINTS in 青山
～ティンツが奏でるカラフルサウンド!～



4/9日 2/19日発売

開場16:30 開演17:00
一般 2,000円
高校生以下 1,000円
(全席自由)
青山ホール

第31回
新人演奏会inいが



4/10日 発売日未定

時間未定
一般 1,000円
(全席自由)
※学生は当日学生証提示で半額払戻し
伊賀市文化会館

文化講演会
戦場カメラマン
渡部陽一

5/5日 木・祝 好評発売中

開場17:30 開演18:00
一般 1,500円
(全席指定) (当日300円増)
伊賀市文化会館

第6回
さんさん名曲コンサート

5/15日 3/26日発売

開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

先取りノタビ

青山こどもミュージカル 松井 由さん

2月26日(土)青山ホールで「青山こどもミュージカル アラビアンナイト・ストーリー」が開催されます。ミュージカルの総合指導をされている、松井由さんに今回の取り組みへの抱負などをお聞きました。

Q. 今回、出演される25名には小さな子どもたちも大勢参加されていますね。

A. 「ミュージカル出演者オーディション」のチラシを、2学期スタートとともに一斉に伊賀市と名張市の小・中学生に配付していただきました。歌うの大好き！ダンスならまかせて！お芝居にもチャレンジしてみたい！というメンバーが集まった10月末のオーディションは、ワクワクでしたね。青山ホールの舞台の真ん中に堂々と立ち、自分の好きな曲を歌う子どもたちの姿に、個性とエネルギーを感じました。

この子たちのためにミュージカルを作ろう、このメンバーだからこそ出来る作品にしよう、この子たちならやれる！と確信した一日でした。結果、見事全員合格！おめでとうございました(笑)

Q. 稽古の様子を間近で拝見させて頂き、子どもたちが、緊張感の中にも、とても仲良く楽しそうに稽古をされていると感じました。

A. 稽古は、毎回ダンスの振付とかオリジナルの歌とか、初めてやることや覚えることがいっぱいなのです。よほどの気力が無いとついてこれないですよ。でもそれを楽しんじゃってほしい。子どもは正直ですから、興味ないことにはついてきてくれません。逆に、楽しいと思うことは何回でもやりたいしノリノリになって



くるのがわかります。

子どもたちが楽しいと、松井も楽しくなって、どんどん打ち解けて自然に元氣な稽古場になるんです。「Heyみんな！楽しんでるか〜い！」って投げかける感じを持って、毎回の稽古にのぞんでいます。そんな雰囲気の中で、自分からろうとする気持ちをひきだしたいんです。

Q. 「アラビアンナイト・ストーリー」どのようなストーリー・ステージになりそうですか？

A. (今回のステージが)正直、只今、世界に一つしかないオリジナルミュージカル制作真っ最中のため、詳細は明らかにはできませんが、オーディションで見せてもらったそれぞれの個性を十分に生かして、一人一人が主役になれる舞台をつくりたいです。

現代を生活している子どもたちが摩訶不思議なアラビアンナイトの世界にタイムスリップ?!そこで待っていたものは……。子どもたちの稽古場でのノリノリの雰囲気にあおられて、奇想天外なストーリーを更にふくらませているところです。乞うご期待!

Q. 当日が楽しみです。意気込みやメッセージがあればお願いします。

A. とにかくたくさんの方に観に来ていただきたいです！われらが地元の小学1年生〜中学2年生の子どもたちだけで作る、今ここでしか観ることのできないオリジナルミュージカル「アラビアンナイト・ストーリー」初めてのダンスに、歌に、お芝居に、夢中で取り組んだ子どもたちの成果をどうか観に来てあげてください！きっと元氣と笑顔をくれるはずです。

(広報事業委員 下猶茂樹)

一筆啓上
ふるさとへ

「家族の絆を見つめて」

映画監督 奥 美保

昨年の11月13日、ジストシネマ伊賀上野にて映画「おかんの嫁入り」の上映会と舞台挨拶が行われました。舞台挨拶後の奥美保監督にインタビューさせていただきました。

Q. 新藤兼人賞の受賞が決まられたそうで、おめでとうございます。

A. ありがとうございます。この賞はデビュー作から三作目までの作品でしかもらえないので、とても嬉しいです。

Q. 監督にとって、映画で表現するとは？また「おかんの嫁入り」に込められた思いを。

A. 第一作の「酒井家のしあわせ」も同じですが、日常生活の中で見出したささやかな喜びを伝えたいと思っています。近頃家族をめぐる事件が多く起こっています。私の家族でも、いつも平穏なわけではなく喧嘩もします。でも暴力や殺人に繋がることは無いですね。その辺りのきれいな事ではない家族の絆を見つめていきたい。どの作品をみても「絆」が出て来るのが理想かなー「金太郎飴」の様に(笑)

Q. 大竹しのぶさんや宮崎あおいさんなどを相手に演技指導されていたがでしたか？

A. やはりとても大変でした。それ以上に彼女たちは知名度やキャリアに関わりなくフェアで対等に向き合ってくれたから、私自身も「人間としてちゃんとしなきゃ」と思いながらの日々で、むしろそちらの方が大変でしたね。

Q. 最後に故郷伊賀へのメッセージを！

A. 今回のようなイベントの機会を頂けたのはとても有難かった。満員御礼が出て正直驚きました。こういう事は町にとっても良い動きだと思っていますので、私もその責務はありますが若い人たちがこうした動きを引継ぎ、皆で伊賀を盛り上げていけたらいいなと願っています。

お忙しい中、ありがとうございました。次作も期待しています。
(広報事業委員 廣澤良美)



伊賀市上野忍町生まれ。大阪芸術大学映像学科を卒業後、大林宣彦事務所「(株)PSC」に入社。退社後は、フリーランスのスクリプターとして活躍。『酒井家のしあわせ』が奥の初監督作品となる。

夢ing

『コンサートにむけて』

伊賀市立城東中学校2年 門脇綾香

「咲きほこる花のように」

・・・君と逢えたから 僕はここにいてこうして生きてる
アリガトウ アリガトウ!!・・・

この曲は3月27日の谷村新司さんのコンサートで少年少女



合唱団として共演させていただく曲です。月に2回ほど声楽家の藤原靖子先生、ピアノの井ノ倉純子先生のご指導のもと一生懸命練習しています。

去る1月16日には第1回目の練習がありました。初めて出会う子達ばかりで、小学生がたくさんいるのにちょっとびっくりしました。

練習は少し緊張しましたが、みんな楽譜を手に頑張って歌いました。

この大きな夢のような舞台で谷村新司さんと共演させていただくことは、ドキドキしますが、とても楽しみです。

合唱団としてみんなと出会えた事にアリガトウ!の気持ちをこめて、私達の歌声がだれかの心に響くように精一杯頑張ろうと思っています。

※都合により曲目が変更になる場合がございます。

■栄楽館特別企画■ 柿渋染めランチョンマット&消しゴムはんこ作りに挑戦!

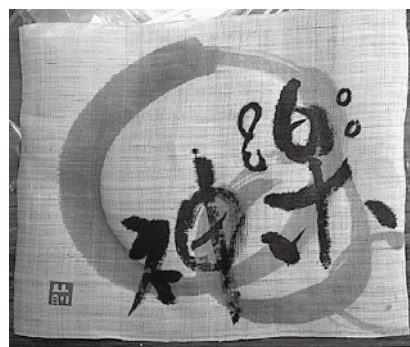
1月10日祝、全国的な寒波の影響で伊賀市内も朝から雪化粧。申込受付から早々に定員一杯となったイベントとはいえ、参加者の方が無事に来てくれるのかと心配したが、白い息を吐きながら、ほとんどの方が会場の栄楽館に無事到着。席についた参加者の方は、小学2年生からご年配の方まで幅広く、ちょっとした世代間交流の雰囲気漂う場となった。

まずは柿渋染めランチョンマットづくりに挑戦。講師の「紅萌書庵」福地みゆき先生から柿渋染の説明があり、参加者の皆さんは最終的な仕上げをイメージして、平筆を使って麻の布を柿渋で染めていく。デザインに悩む方が多いかと思いきや、みなさん豪快に筆を進めて下地が完成。すかさずスタッフがドライヤーで乾燥させるが、その間にみなさんは「書」の練習。毛筆で様々な線や渦巻きを書き、習字とは一味違った書き方を練習。そして今度は練習した様々な線を使って、強弱をつけたり、形を変えたりで、様々な「花」という字をアートの表現した。

そしていよいよ、仕上げ。今度は福地先生のアドバイスを受けながら、ランチョンマットに描く自分の好きな文字を半紙に反復練習。文字を柿渋のデザインのどこに描くかが、柿渋で染めたところはコーティングがされ墨はにじまず、その他の麻の布の部分は墨がにじむ。参加者の皆さんはちょっと緊張した面持ちでランチョンマットに筆を進めると、書き終えて息を吐く・・・完成。緊張が解けた瞬間の笑顔は皆さん一緒に、オリジナル作品を眺める笑顔を見て、こちらもニコニコ!

小休止後、今度は消しゴムはんこ作りに挑戦。紅萌書庵の

福地ヒロ先生から「陰刻」と「陽刻」の説明を聞き、線を白く彫る比較的簡単な「陰刻」で「落款印」を作ってみようと、まずはトレーシングペーパーにオリジナルはんこの図柄を鉛



筆で描く。本格的な文字を描く方から、可愛い動物の顔を描く子ども達もいて様々なデザインが完成。消しゴムにその図柄を写して三角彫刻刀を使って丁寧に彫っていく。初めて彫刻刀を手にする子ども達も案外器用で、掘っているその姿はまさに芸術家。完成した消しゴムはんこに木製の持ち手をつけて出来上がり。スタンプインクで紙に押しつけて自分だけのはんこをペタペタ、またまたみんなの笑顔が広がった。最後は、柿渋染のランチョンマットに「落款印」を押してオリジナル芸術作品の完成。

参加者の皆さんがお互いの作品を見せ合いながら微笑み合う姿は、「モノづくり」が人々に与える「満足感」「楽しさ」「心の豊かさ」を証明するかのようでした。生涯学習施設の栄楽館が、今後も地域住民の皆様にこんなに楽しくご利用いただければと感じた、本当に有意義な一日でした。

(スタッフ K.Y)

伊賀のええもん見つけた



モデルはお話を聞かせていただいた城代家老(専務理事)の福井健二さん

とうかんなりかぶと 「唐冠形兜」

この「変わり兜」は、藤堂高虎が朝鮮の役での活躍の褒美として、豊臣秀吉より拝領したと伝えられている。

高虎はその後、一族の藤堂玄蕃良重に与え、良重は大阪夏の陣でこれを着用し臨んだが戦死したという名誉の兜といわれている。

特徴は、「えい」と呼ばれる「兎の耳」を大きくした形の1片83cmの大きさのものが両側にあり、堂々とした威圧感を醸し出す屈指の名兜である。

今年は、高虎公が伊賀上野城を築城してから400年の年にあたり、この兜と甲冑を黒・赤・二体を作成し、お城ひろば等で観光客をもてなすプランがあるという。いま流行りのイケメン武将?で話題となるに違いない。

(広報事業委員 池澤基善)

こだわり人生乾杯

「昔話や方言に魅せられて」

民話語り部 廣岡とも子

昔話や方言は、何百年と人から人へ、口伝えて伝えられてきた物語や言葉であり、私達にとって掛け替えのない古里の文化遺産でもあると思うのですが、家族構成が変化し、やがては消え去って行くであろう事を思うと忍びなくて、昔話の中に一言でも多くの「伊賀弁」を入れた採話を書いて、聞いていただき「古里」を思い出していただける一つの切っ掛けになればと思いながら、子ども達やお年寄りの集いの場で、語らせていただく活動を生甲斐にし、また伊賀上野の「語り部」として、伊賀弁の「だーこ」言葉に拘りを持って、歴史案内の中にも昔話や方言を少しでも多く取り入れながら全国に発信できたらと思いをしています。

古里は、よきにつけ、あしきにつけ、人の心の中で生き続けて、年を重ねるにつれて、なつかしさがわきあがってくるのではないのでしょうか。芭

蕉さんも『笈の小文の旅』の中に「代々の賢き人々も、古郷は、わすれがたきものにおもほへ待るよし。我今ははじめの老いも四とせ過ぎて・・・」と書き残しています。一話の昔話が、世代の隔たりが増えている今の世の中で、家族のふれあいの一端を担うことができ、育った古里を愛する人としての心を少しでも養うことができたらと念じながら、これからも活動していきたいと思っています。

(伊賀市下柘植在住)



楽しいなにか? 便利なのなにか? 嬉しいなにか? ここから生まれるよ ぶんと「伊賀のたまご」



三重大学名誉教授 山崎 忠久

伊賀に生まれ・育って60有余年、通っていた幼稚園、小学校、中学校は統合・移転でもはや無く、現存する母校は高校のみである。伊賀地方を襲った昭和28年の豪雨災害が大学で林学を勉強する原体験で、卒業後の約2年を除き、三重大学農学部、生物資源学部で約40年研究・教育に携わり定年、伊賀研究拠点開設に伴いこちらにお世話になっています。大学における専門領域は森林利用関連分野で、当初は立木を伐採・搬出する狭義の利用でしたが中途から伐らずに森林環境としての利用（森林浴、森林療育等）も対象としています。

昨今、四方を山に囲まれた伊賀も例外ではなく、森林の劣化・衰退は目を見張るばかりで、森林の再生は急務です。

自然を愛し、森林（自然）の恵を大切に受け止め、人間があらゆる知恵を傾けてその恵を活用しなければなりません。そうした「山と木と人の融合」を基礎として森林文化社会（地域）をつくろうという自治体もいくつか現れ始めています。

地域の健康づくりに森（森林環境）を活用する「森と健康」の可能性、また、森にはあそびがいっぱいあることから、ドイツでは毎日森に通って過ごす幼稚園（森の幼稚園—キンダーガルテン）もありますので、良好な森林環境を生かした事業の進展、劣化した森林の再生と森林利用に寄与できればと思います。



「古き家」

北泉優子



多情
多感

No.34

明治の洋館に住んでいる。広いだけがとりえの古ぼけた家で、おそらく伊賀では一番古い建物ではあるまいか。日本家屋ならもっと古いがあるかもしれないが、洋館では我が家以上のものはないだろう。

拙宅は、初代の警察の庁舎であった。手狭になって二代目を建てた際、わたしの亡父が払い下げを受けたのだ。因みに今の警察は三代目である。我が洋館は瓦屋根という和洋折衷で、安場さんという宮大工の棟梁が、神戸や堺へ見学に行き設計したという。もともとは市駅付近の東大手門あたりにあったのだが、父が現在の西大手門近くの上野丸之内に移築したのだ。たぶん昭和の初期だと思う。

最初は父が主宰する新聞社の社屋だった。戦時中から戦後二・三年は、田中さんという医者到医院兼住宅として貸していた。そして、北泉の住居になったのだ。もともとと住居とするには不平、不満はい

っぱいある。まず、天井が高すぎて、中天井を作ったくらいだ。夏は涼しいが、冬は寒い。東京のマンション暮らし四十数年のわたしは、年末年始に帰省するくらいだったから辛抱出来たが、亡母などは、伊賀の底冷えする寒さにふるえ上がっていたことだろう。母は死ぬまで口ぐせに言っていた。
「こんな昼間から電灯をつけやなあかん家とちごうて、南向きの広い縁側と庭先のある普通の家に住みたいなあ」

普通じゃない洋館に現在、わたしは猫一匹と住んでいる。人間一人住むのに一間あればいい。あとの数部屋は、がらくた入れになっていた。書庫になっていた。納戸に変化していたりしている。半月も足を踏み入れない部屋もある。こんなやつかいな代物相続しちゃって、ほんとうに困ったものだ。いつそ叩き売って東京へ舞い戻るか、と何度思ったことか……。

拙宅は平成八年、国の登録文化財になった。おかげで、建築関係の方々や観光客が見学にきて下さる。まさか、叩き売りしましたというわけにもゆくまい。それに値打ちの分らない人に、この古ぼけたボロ家は猫に小判、ぶっこわして更地にするだろう。蛇足ながら、こわすのに家一軒建つほどのお金がかかるらしい。

まあ、わたしも文化財的骨董品

の老女。住む人間同様、ここが悪い、ここがこわれたと年間百万単位で消費しなくちゃならないぼろ家さま。だが、住み馴れてみると、妙に居心地が良く、何だか、お前もよく頑張っているね、といとおしさがこみあげてくる。外出しても、長時間だと、早く家へ帰りたくなる。帰宅すると、「寒いなあ」と嘆きつつ、心落着くというかほつとする。

我がぼろ家に愛着が湧く。寒くていい。陽が射し込まなくていい。すきま風が通り抜けていい。そこには、わたしが生活している匂いがしみついているからだ。いつだったか、表を通った小学生が「お化け屋敷みたいや」と喋っていた。そのお化け屋敷に愛着を持ち、出来れば、この家とともにいつまでも生きていたいと、今では素直に考えられるようになった。

目下、市庁舎の新築問題をめぐって様々な意見が出ている。庁舎は中央公民館を含めて、登録文化財の資格ありのお墨付きももらっただけ。こわしていいのかしら。一度こわしたら二度とは戻らない。「愛着」という心情はお金に換算できないものだから……。

（作家・市内在住）

チャリティーライブ Full・Come・Live vol.33

地域で文化活動している方に発表の場を提供!!

今回チャリティーにご協力いただく出演者は4組です。

お友達やご家族と一緒にご来場ください。



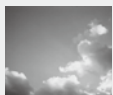
松原由美
名張を中心に活動中。演
歌やJ-POPを歌います!



ぶらす+
最近結成した音楽好きが
集まったバンドです。



浩ちゃん&ウッキー
ほのぼのとした優しい歌
声に心癒されます。2人
のハーモニーに注目!



DICE
伊賀・名張を中心に活動
中。ロックなサウンドで
ポップに楽しめます!

【日 時】 2月26日(土) 18:15開場 18:30開演
【場 所】 ふるさと会館いが 小ホール
【入 場 料】 無料(チャリティー募金にご協力下さい)
【お問合せ】 ふるさと会館いが ☎45-9125(月曜休館日)

参加者募集

~岩倉峡公園特別企画~

ダッチオープンでアウトドアクッキングを楽しもう!!

ダッチオープンは焚き火の上にかけて蒸したり、焼いたり、煮込
んだり…色んな物が作れる「魔法のお鍋」です。今回は「カレ
ーピラフ」、「ロールキャベツ」、「コールスロー」、「焼きチョコバ
ナナ」作りに挑戦します。外で作るご飯は特別においしいですよ。

【日 時】 3月19日(土)

受付9:00 開始9:30 終了14:00(予定)

【場 所】 岩倉峡公園キャンプ場

【参加費】 高校生以上1,000円、小・中学生800円

(入園料・材料費・傷害保険料含)

【対象者】 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

【定 員】 60名 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込み】 2月20日(日) 午前9時より ☎22-0511にて受付



ぶんと読書推進事業2010

絵本作家 宮西達也さん講演会

にやーどのやせしせ ティラノのおもいやり

絵本に込められた想い…そして子育て…
数多くの楽しい絵本を子どもたちに送り届けて
いる宮西達也さんが、絵本の読み聞かせをはじ
め、自らの子育ての経験を通して、親子の関わり
についてお話していただきます。

【日 時】 3月21日(月・祝) 10:30~12:00(予定)

【場 所】 ふるさと会館いが 小ホール

【対象】 小学生以上 ※整理券が必要となります。

【託児】 2歳以上10名まで(要予約)

【定 員】 150名(参加無料) ※定員になり次第、締切

【受付】 2月27日(日) 9:00から下記にて

整理券配布。(お一人3枚まで)

■伊賀市文化会館 ■ふるさと会館いが

■青山ホール ■あやま文化センター

参加無料



高校生・未来の菓子職人(パティシエ)による

手作り和菓子と茶華のおもてなし

未来の菓子職人(パティシエ)が、真心こめて作る「手づくり和
菓子」や生け花、抹茶のお点前のおもてなし。

未来を担う高校生達が、伝統文化の「茶道」「華道」に挑戦し、
皆様に憩いのひと時をお届けします。

【日 時】 3月21日(月・祝) 10:00~15:00

【場 所】 武家屋敷 入交家住宅(伊賀市上野相生町2828)

【参加費】 300円(抹茶・和菓子・入館料含む)

※事前にチケットをお買求めください。

【協 力】 三重県立伊賀白鳳高校

フードシステム科 パティシエコース 華道・茶道部

【チケット販売】 2/13~3/13迄販売

【販売場所】

入交家住宅・伊賀市文化会館・青山ホール

ふるさと会館いが・あやま文化センター



プチお菓子の
おみやげ付!

上野歴史民俗資料館 特別企画

「三重の若手陶芸作家展」

ギャラリートーク

現在、上野歴史民俗資料館で開催中の「三重の若手陶芸作家展」の
作家達によるギャラリートークを開催します。作品を創作する過程
や作品解説など、映像を交えながらお話を聞けます。ぜひ、この機
会にお越し下さい。

【日 時】 3月26日(土) ①13:30~ ②15:00~

【場 所】 上野歴史民俗資料館 2階展示室

【入 館 料】 大人200円、高・大学生150円、小中学生100円
(事前の申し込みはいりません。)

【お問合せ】 (財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

※2月24日(木)作品を入れ替えます。お楽しみに!

参加者募集

第3回

ゆめテクノ伊賀・こども大学

【日 時】 3月26日(土) 午前の部 9:30~ 午後の部 13:30~

【場 所】 ゆめテクノ伊賀(ゆめが丘一丁目3-3)

【対象者】 小学生 ※3年生以下は必ず保護者同伴

【定 員】 午前の部、午後の部 各35名 合計70名

【内 容】 三重大学山崎名誉教授によるシイタケの菌打ち体験
出前授業でおなじみの加藤客員教授によるおもしろ工作
三重大学田口名誉教授による3D写真を見てみよう など

【持ち物】 金槌(かなづち)、軍手(参加費は無料)

【申込み】 3月7日(月)より「ゆめテクノ伊賀」 ☎41-1061で受付

※先着順とし、定員になり次第締切

※受付は平日の午前9時から午後5時まで

参加者募集

トロンボーン ワークショップ

4月9日(土) 青山ホールで開催の「トロンボーン・ファルテット・
TINTS in 青山」にあわせて、TINTSによるトロンボーンワーク
ショップを開催します。

【日 時】 4月9日(土) 13:30~15:30

【場 所】 青山ホール 館内

【内 容】 テナートロンボーン(初・中・上級)
バストロンボーン 各10名

【対 象 者】 本公演のチケット購入者で、演奏経験者

【申込受付】 2月19日(土) から、TEL・FAXで受付

(財)伊賀市文化都市協会本部事務局

☎22-0511 / FAX22-0512

※楽器は各自でご準備ください。



岩倉峡公園キャンプ場 施設無料開放 桜のライトアップと夜桜バーベキュー!

桜の時期に、桜のライトアップとキャンプ場の無料開放を行います。
桜を見ながらのバーベキューや、場内の散策の他、新しくなった
遊具もお楽しみください。

【場 所】 岩倉峡公園キャンプ場

【実施日】 4月7日(木)・8日(金)・11日(月)・12日(火)・13日(水)

【時 間】 午前11時から午後9時まで

ライトアップ時間 午後6時から午後9時まで

【受 付】 バーベキュードームのテーブルをご利用される場合
は、事前に受付を済ませてください。

・使用時間 午前11時から午後8時30分まで(1回4時間以内)

・貸付用具をご利用の際は、貸付用具代が必要となります。

毎日、午後6時から先着50名に、管理棟にて温かい飲み物を振る舞います!

【お問合せ】 岩倉峡公園キャンプ場 ☎24-0146

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

Let's YOGA in SC & 交研 第1期

【日 時】 毎週金曜日・10回講座
4月1日(金)～6月17日(金)※4月29日・5月6日休講
受付 10:30～ 時間 11:00～12:00

【場 所】 上野運動公園スポーツセンター 和室

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 15名 ※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月25日(金)、午後1時より
☎22-0511にて申込受付
※1回のお電話につき、2名様までとします

【日 時】 毎週月曜日・10回講座
4月4日(月)～6月13日(月)※5月2日休講
受付 10:30～ 時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター 第4研修室

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名
※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月21日(月)、午後1時より
☎22-0511にて申込受付
※1回のお電話につき、3名様までとします



ボクササイズ 第1期

全身引き締めにも効果的!!

【日 時】 毎週土曜日・5回講座
第1期 4月2日(土)～4月30日(土)
受付 19:00～ 時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 各35名
※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月19日(土)、午前9時より
☎22-0511にて申込受付
※1回のお電話につき、3名様までとします



エアロビクス 第1期

音楽に合わせて皆で楽しくエクササイズ♪

【日 時】 毎週月曜日・10回講座
第1期 4月4日(月)～6月6日(月)
受付 19:30～ 時間 20:00～21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 各35名
※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月19日(土)、午後1時より
☎22-0511にて申込受付



ママとベビーの3B体操 第1期

【日 時】 毎週火曜日・10回講座
4月5日(火)～6月14日(火)※5月3日休講
☆あんよクラス…10:00～10:50
☆ねんねクラス…11:00～11:50

【場 所】 ゆめドームうえの 軽運動室

【定 員】 各15組 ※先着順とし、定員になり次第締切

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 生後3か月から1才6か月までの赤ちゃん

【講 師】 日本3B体操協会 公認インストラクター

【申込受付】 2月23日(水)、午前10時より
☎22-0590にて申込受付
※1回のお電話につき1組とします



ラテン系フィットネスズンバ

ズンバは、ラテン系の音楽とダンスを融合させて創作されたダンスフィットネスエクササイズ!! 心肺機能を向上させるとともに多くのカロリーを消費しますので、脂肪を燃焼させる効果が期待できます!

【日 時】 毎週木曜日・5回講座
第1期 4月7日(木)～5月12日(木)※5月5日休講
受付 18:30～ 時間 19:00～20:00

【場 所】 大山田B&G海洋センター

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般(中学生以上)

【定 員】 各35名
※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】 2月19日(土)、午後3時より
☎22-0511にて申込受付



伊賀市文化会館開館20周年イベント

文化市場 **ぶんと・文化市場** **4/16・17日**
OTOMONO—音楽とモノづくり空間—

音楽ステージ&パフォーマンス、アート&手作り・クラフト、体験・遊び、言葉、地域文化、情報、食と空間・・・「文化発信!」を言葉に仲間たちが集まり、文化の提案と交流の場＝「ぶんと文化市場」が伊賀市文化会館に登場。

【時間】 AM10:00～PM5:00 *17日はPM4:00迄

【場所】 伊賀市文化会館

【内容】 ◇音楽ステージ&パフォーマンス
◇アート・クラフト展示販売 ◇クラフト体験工房
◇若きアーティストたち展 ◇うまいもん広場
◇地域文化・活動紹介 ◇地域の逸品紹介 他

【主催】 (財)伊賀市文化都市協会

【共催】 伊賀市・イガデハク実行委員会

音楽—STAGE— 14:00開演 入場無料



16日
出演：おとぎ
木場大輔(胡弓)
川村旭芳(琵琶)
折本慶太(箏)
安田知博(尺八)
伊藤麻衣子(箏)

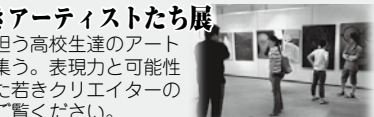


17日
出演：服部博之
新田みかん(尺八・二胡)とのコラボレーション! 地元和太鼓奏者との迫力の演奏も!

■イガデハクinぶんと
ご存じ「質感空間イガデハク=伊賀でデザイン博」がぶんとに登場。ぬくもりのある手づくりアート&クラフト作品ブースが並ぶ!



■手づくり・クラフト体験工房
フェイクスイーツ、どんぼ玉、ステンドグラス等の楽しいモノづくり体験が集合。オリジナル作品を作っちゃおう!



■若きアーティストたち展
未来を担う高校生連のアート作品が集う。表現力と可能性を秘めた若きクリエイターの作品をご覧ください。

お問合せ：(財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

ホール・ドーム **これから** 情報

ふるさと会館いが

伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
2/26(土) 18:30~	チャリティーライブ Full-Come-Live Vol.33	小ホール	無料	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
3/2(水) 10:00~	絵本の時間 (絵本の読み聞かせ)	小ホール	無料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)
3/6(日) 13:30~	第11回 能楽鑑賞会	大ホール	一般1,000円 高校生以下 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
3/21(月・祝) 10:30~	絵本作家 宮西達也さん講演会 にゃーこのやさしさ ティラののんびり	小ホール	無料 (要整理券)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
4/6(水) 10:00~	絵本の時間 (絵本の読み聞かせ)	小ホール	無料	いがまち公民館教室 絵本の時間 ☎45-9122(西川)

青山ホール

伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/26(土) 14:00~	子ども育成事業 青山こどもミュージカル 「アラビアンナイト・ストーリー」	一般1,000円 中学生以下 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
2/27(日) 13:30~	第17回みんな集まれ青山の子ども	無料	青山地区民生委員児童委員協議会 ☎52-3723(会長 渡邊隆之)
3/6(日) 14:00~	第4回 伊勢街道交流フォーラム 講演会「青山を越えた斎王たち」など	無料	風景街道(伊勢街道)連絡協議会 事務局 ☎0742-27-7495(岸本・内田)
3/13(日) 14:00~	関西クラリネット・ソサエティ クラリネットプレイヤーズ三重 ジョイントコンサート	一般1,500円 高校生以下1,000円	クラリネットプレイヤーズ三重 ☎21-3559(菅生)
3/20(日) 13:30~	まなびあおやま和太鼓教室発表会	無料	青山公民館 ☎52-1110
3/21(月・祝) 13:30~	上野商業高校・上野農業高校・伊賀白鳳高校合同(バンド) Final Concert スタートライン~新しい季節への一歩~	無料	伊賀白鳳高校 吹奏楽部 ☎21-2112(小澤)
3/27(日) 14:00~	ぴゅあ&ロンド ジョイントコンサート	一般1,000円 高校生以下 500円	女性会館コルぴゅあ・ウー・ガ・ア・ガ・ロンド ☎44-1112(福島)
4/9(土) 17:00~	トロンボーン・カルテット・TINTS in 青山 ~ティンツが奏でるカラフルサウンド!~	一般2,000円 高校生以下1,000円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
4/10(日) 14:00~	第13回 ピアノコンサート	無料	真島信子 ☎52-2352

伊賀市文化会館 (一部施設) の受付停止について

伊賀市文化会館では、伊賀市により設備改修工事が予定されているため、次の期間の受付を停止させていただきます。

施設のご利用をお考えの皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

施設名 伊賀市文化会館

当該施設 ホール、ホワイエ

期間 平成24年2月1日(水)~平成24年2月29日(水)

※ホール及びホワイエ以外の施設はご利用いただけます。

岩倉峡公園キャンプ場オープン!

3月15日(火)より

岩倉峡公園キャンプ場が3月15日(火)よりオープンします。
春休み期間やゴールデンウィークにご利用を計画されている方は、お早めに受付を済ませてください。

詳細については管理事務所へお問い合わせください。

施設名 岩倉峡公園キャンプ場

開設期間 3月15日(火)~12月15日(木)

お問合せ先 岩倉峡公園キャンプ場

管理事務所 24-0416

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
3/5(土) 10:30~	ママとベビーのジョイフルコンサート Vol.3 (ホワイエ)	小学生以上 500円 未就学児無料(但し、要整理券)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
3/12(土) 18:30~	宝くじおしゃべり音楽館 ~想い出のスクリーンミュージック~	一般2,500円 高校生以下1,500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
3/13(日) 10:00~	第55回新入学を祝うよい子のつどい	無料	中日新聞社 ☎21-3241
3/20(日) ①10:00 ②14:00	ヤマハ音楽教育システム MUSIC FESTIVAL 2011	無料	㈱さわ楽器 ☎23-8080
3/26(土) 18:00~	「ET-KING」 まちづくりライブin伊賀	前売4,500円 当日5,000円	株式会社日本出版 ☎075-933-7119
3/27(日) 17:30~	谷村新司 トーク&ライブキャラバン ココロの学校	前売6,000円 当日6,500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
3/30(水) 10:00~	うえしんジュニアクラブ 映画会	無料	うえしんジュニアクラブ ☎21-3325
4/10(日) 未定	第31回新人演奏会inいが	一般1,000円 高校生以下 500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
3/5(土) 9:00~	伊賀市小学生 ソフトバレーボール大会	第1	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)
3/6(日) 10:00~	第8回「わくわく子どもフェスタ」 ライオンズクラブデー	第1	伊賀市わくわく子どもフェスタ実行委員会 ☎22-9801
3/19(土)9:00~ 20(日)9:00~	伊賀オープン卓球大会	第1	伊賀市卓球協会 ☎23-2767(森永)
3/21(月・祝) 9:00~	伊賀市小学生 バレーボール六区交流大会	第1、第2	伊賀市小学生バレーボール連絡協議会 ☎21-5748(生中)

あやま文化センター

伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
2/23(水) 13:00~	全国食育交流フォーラムin三重	無料	連絡協議会 伊賀市 伊賀市食育推進委員会 ☎43-0909(小松)
2/26(土) 13:30~	人権啓発集会「お笑い人権寄席」 ~露の新治とその仲間たち~	無料	部落解放同盟三重県連合会 ☎059-226-2330(田中)
2/27(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加料500円 (要予約)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
4/3(日) 12:15~	リピーター発表会	無料	レスナーグループ「リピーター」 ☎24-4126(井ノ倉)
4/10(日) 9:30~	チャリティーカラオケコンサート	無料	阿山カラオケ愛好会 雑の会 ☎43-1270(藤原)

不況でも伊賀肉店は列をなす
高橋せつ子
貸し着ての芭蕉真似ての客も良し
★伊賀学を究め老練寄せつけぬ
井ノ上揮男
忍者也色どりどりに上野城
福沢 義男
大臣賞勝利の報告上工生
吉田 裕
わたしさくらんぼ
次号(75号)の締切は3月15日です。
投稿いただいた方の中から★印の方に「トロンボーン・クァールの
テット・TINTS in 青山」の
ベアチケットをプレゼントしま
す。伊賀にちなんだ川柳・氏名・
住所・年齢・連絡先・必要なら掲
載用の柳名をハガキ・FAX・E
メールで左記までお願いします。

●編集部だより●

先日「伊賀百筆」を購入、ちょうど記念すべき20号で興味ある文章が満載だった。

なかでも伊賀市庁舎建設問題の特集号が組まれており、元坂倉事務所の藤木氏、地元建築家の滝井氏、そして編集発行人北出氏がそれぞれの思いを文章に寄せられていた。安心安全は前提だけれど、新築だけが残された道だろうか。重要文化財に指定された聖聖殿も市民で維持管理してきたの栄光だ。タイトルの「ほんとに壊してしまっている?」、まるで私達市民に問いかけているようだ。是非一読を!

(広報事業委員 森 正美)

お問い合わせ (財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 Eメール samazama@bunto.com

・伊賀市文化都市協会 <http://www.bunto.com>

・ふるさと会館いが <http://www.ict.ne.jp/~furuken/>